

小さな社会貢献

副校長 池田 和幸

先日1学年の総合的な学習の時間で意見発表会を行いました。生徒一人ひとりが自由にテーマを考え、調べたこと等を基に考えを発表するという活動です。その中で献血について発表した生徒がいました。これから少子高齢化の進行により、献血ができる世代の人数が減っていくこと、若い世代で献血をする人が減っていることなどについて問題点を示し、学校教育の中で献血について学習する機会を増やしていくべきだという意見を発表していました。中学1年生でここまで真剣に献血について考え、発表する姿勢に感銘を受けました。そして過去の自分自身の姿を振り返り、恥じ入る気持ちにもなりました。

私自身は物心ついた頃から注射が苦手で、自分の体に針を刺されることがいやでたまりませんでした。健康診断の採血ですら、できることならばなるべく避けたいとずっと思って生活しています。30歳代までは大きな病気や怪我に見舞われることなく生活してきましたので、入院や手術というものがあまり自分事として捉えられていませんでした。30歳代の前半にこのまま針を刺されるのがいやだという理由で献血をしないというのはよくないと思い、初めて献血を行いました。しかしそこから2回目の献血まで相当間隔があいてしまいました。40歳代になり大きな怪我で入院することになったときに改めて健康の大切さを考えられました。また、結婚し妻が出産をするとなったとき、出産は命がけで、場合によっては輸血をしないと母体の生命が危なくなることが決してまれではないことを知り、人間にとって命の誕生は一つの奇跡なのだと思うと、改めて献血の大切さを実感するようになりました。それからはなるべく時間をみつけて献血に行くようにしています。

献血は誰かに強制されて行うものではありません。自分の意思で行うということを大事にしなければなりません。行為の選択が自由意志に任されている分、私のようにちょっとした理由でためらってしまう人や自分がやらなくてもいいだろうと考えてしまう人は少なくないと思います。献血は安全性を保つために量や献血の間隔、献血ができる方の条件等をしっかり管理して行っています。とは言え、健康な方でも献血をしたいと思ってできない方がいらっしゃいます。そういった方にも目を向けて、様々な方が進んで協力できる世の中になってほしいと考えています。

先日、令和3年度杉並区青少年善行表彰の受賞者が発表されました。人命救助、防災活動、募金活動や清掃活動等、様々な社会貢献活動に対して表彰が行われました。善行表彰は大学生、高校生も対象となっており、杉並区の若い世代の人々が数多くの活動に取り組んでいることの素晴らしさと頼もしさを感じました。しかし、表彰者の割合をみると中学生が多く、高校生や大学生が少ないことに寂しさを感じました。区立中学校は地域の学校として地域の皆さんと共に活動する機会が多いため杉並区の表彰に取り上げられやすく、高校生や大学生は様々な活動をしていても表彰の対象として取り上げられることが少ないという面があるのかもしれません。区立中学校に通っていることでつくられる地域とのつながりが、卒業後も途切れずにいられることはとても大切なことだと思います。

私たちが暮らしている社会では、見えないところで人々が助け合い、支え合いながら生活しています。自分事として考えることの難しさがありますが、献血のような小さな社会貢献が果たしている役割は、決して小さくはありません。地域や社会とのつながりについて、多様な側面から学んでいく機会をさらに充実していきたいと考えています。

2年菅平移動教室(1月26日～28日)



2年ぶりに菅平移動教室を実施することができました。2年生はフレンドシップスクールが中止になり、中学生初の宿泊行事でした。行事を通して様々なことを学び成長した様子が見られました。今年は雪も多く、気温も低めでしたので、ゲレンデのコンディションは良好で天候にも恵まれ、充実した実習を行うことができました。今回の移動教室から1泊短くなりましたが、初心者生徒も最終日にはスムーズにスキーを滑ることができるようになり、達成感・満足感いっぱいの3日間になったようです。

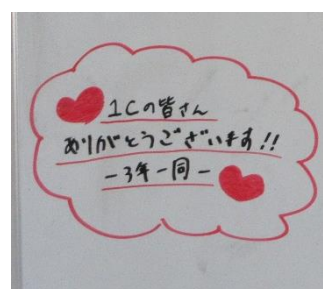
金メダリストによる特別授業(1年)



1月31日(月)1年生の体育の授業の特別講師として、オリンピック金メダリストの谷本歩実さんに来校いただき、特別授業を実施いたしました。得意技を披露していただいたり、実際に体を動かしながら柔道の楽しさを教えていただいたりして、楽しみながら学ぶことができました。2つの金メダルを披露していただき、触らせていただくという貴重な経験もさせていただき、忘れられない1日になりました。

3年生応援給食

2月2日・9日・16日に、家庭科の授業で1年生が考えた「受験に向かう3年生への応援メニュー」が給食に登場しました。2月2日の1年C組が考えたメニューのテーマは「アゲアゲ」、きなこ揚げパン・パスタスープ・スパニッシュオムレツ・ミルクコーヒー。9日の1年A組が考えたメニューのテーマは「勝」、カツカレー・ほうれん草のおひたし・りんご・牛乳。16日の1年B組が考えたメニューのテーマは「青春」、照り焼きチキンバーガー・いちご・かぼちゃのシチュー・ミルクコーヒーでした。毎回3年生からは写真のようなお礼のメッセージが給食のホワイトボードに書かれていました。



第73回卒業式のお知らせ

「第73回卒業式」を下記のとおり挙行いたしますので、保護者の皆様におかれましては、ご参列くださいますようお願い申し上げます。

- (1) 日時 令和4年 3月 18日(金)
開場 午前 9時20分
開式 午前10時00分
- (2) 場所 本校体育館

備考

- (1) 午前9時55分に卒業生が入場いたしますので、午前9時45分までに受付をお済ませください。なお、受付は午前9時20分からとなっております。
- (2) スリッパ等の上履きと下足入れの袋等をお持ちください。
- (3) 式場内は気温が低くなることが予想されますので、防寒のご用意をお願いいたします。
- (4) 感染防止対策として、参列者を卒業生、教職員・学校関係者、在校生代表生徒、保護者といたします。
- (5) 保護者の参列は各家庭2名までとさせていただきます。

※今後の感染状況によっては、内容を変更することがあります。その際は別途連絡いたします。

【栄光の記録】

令和3年度杉並区青少年善行表彰

個人表彰

3年 □□ □□ 3年 □□ □□ 3年 □□ □□ 2年 □□ □ 1年 □□ □□

団体表彰

<善福寺地域中・高校生委員会>

2年 □□ □ 2年 □□ □□ 1年 □□ □□ 1年 □□ □□

<杉並区立荻窪中学校ボランティア有志>

3年 □□ □ 3年 □□□ □□ 3年 □□ □□ 2年 □□ 2年 □□ □□

<荻窪中学校区地域教育連絡協議会 荻中フェスタ子ども実行委員会>

2年 □□ □□ 2年 □□ □ 2年 □□ 2年 □□ □ 2年 □□ □□□

2年 □□ □ 2年 □□ □□ 1年 □□ □□ 1年 □□ □□ 1年 □□ □□

1年 □□ □ 1年 □□ □□ 1年 □□ □□□

3月の主な行事予定

3月 1日(火)	都立一次・前期入試発表・手続き
3月 4日(金)	都立二次・後期出願
3月 7日(月)	生徒会朝会・安全指導
3月 8日(火)	普通救命講習(3年)
3月 9日(水)	都立二次・後期入試 専門委員会・評議執行委員会
3月10日(木)	荻中作品展
3月11日(金)	荻中作品展・避難訓練 進路体験を聞く会
3月12日(土)	土曜授業(成果発表 DAY) 防災講話・荻中作品展

3月14日(月)	全校朝会
3月15日(火)	都立二次・後期入試発表・手続き
3月18日(金)	卒業式
3月22日(火)	小笠原自然体験交流(始)
3月23日(水)	保護者会(1・2年)
3月25日(金)	修了式
3月26日(土)	春季休業日(始)
3月27日(日)	小笠原自然体験交流(終)